

令和4年

第7回仙北市議会臨時会
教育行政報告

仙北市教育委員会

令和4年10月31日

令和4年第7回仙北市議会臨時会の開会にあたり、主な事項について、ご報告させていただきます。

【学校教育課】

◇ジャベリックスロー秋田県選手選考競技会について

第53回U16（アンダー16）陸上競技大会の秋田県選手選考競技会が、8月27日、県営陸上競技場にて開催されました。ジャベリックスロー女子の部において、神代中学校2年石川才稀（いしかわ さき）さんが優勝しました。ジャベリックスローとは、ジャベリックという機具を投げる競技で、高校以上のやり投げに通じるものです。石川さんは、10月23日に愛媛県総合運動公園にて開催された第53回U16陸上競技大会に出場しました。

◇わたしの主張2022秋田県大会について

第44回少年の主張秋田県大会が、9月20日、秋田市立土崎中学校を会場に開催されました。県北・中央・県南地区代表13名が出場しましたが、神代中学校3年高田菜花（たかだなのは）さんが最優秀賞を、西明寺中学校3年戸澤悠稀（とぎわ ゆうき）さんが優秀賞を受賞しました。最優秀賞の高田さんは、秋田県代表として、北海道・東北ブロックのビデオ審査に進出しております。

◇大曲仙北中学校新人総合体育大会について

大曲仙北中学校新人総合体育大会が、9月23・24日（野球は10月2日も会期）に開催されました。

男子バスケットボール・女子バスケットボールでは、角館中学校が、男女とも優勝を果たしました。柔道の団体戦では、男子で神代中学校が第2位、剣道の団体戦では、男子で角館中学校が第2位、生保内中学校が第3位となりました。ソフトテニスの男子団体戦では、生保内中学校、角館中学校が第3位、女子団体戦では、神代中学校が第3位となりました。卓球の男子団体戦では、桜木内中学校が第3位となりました。各種目個人戦でも多数の入賞者が出ておりますが、別紙をご覧ください。

【北浦教育文化研究所】

◇言語活動を充実するためのICT機器の活用について

社会は急激に変化しており、その変化に受け身で対応するのではなく、課題解決に向けてアイデアを出し合い、協議し、幸福でよりよい社会を主体的に作り上げていく人間の育成が求められ

ています。「話し合いを通して多様な考えに触れ、自分の考えを広め、深めていく」ことが重視されています。これらを受け、仙北市では「言語活動の充実」を教育の重点としています。

言語活動の充実とICTの利活用は密接に結び付いており、ICTの利点であるインパクトのあるプレゼン、即時の資料提示・資料交換を活用することによって、言語活動の更なる充実を図ることができます。

今年度はこの方針に基づき、各校で研究・研修を進めていますが、それを牽引しているのが「先進的な授業提示」です。9月26日に、西明寺小学校で授業提示が行われ、市内教職員延べ40名がこれを参観しました。参観後のアンケートでは、「こんな活用の仕方があるのか」「自分の学校でもやってみたいな」との思いを読み取ることができました。また、10月14日には、同じく西明寺小学校に秋田大学院生の訪問があり、ICTを活用した授業を提示しました。大学院生や秋田大学の教授から指導・講評をいただきました。今後の研究・研修に生かしていきたいと考えています。

【平福記念美術館】

◇企画展「郷土の画人 三河義太郎日本画展」について

7月3日から9月25日までの期間、企画展「郷土の画人 三河義太郎日本画展」を開催しました。

会期中、多くの方にご覧いただくことができました。義太郎のご遺族の方もご来館くださり、義太郎作品を懐かしみながら観てくださりました。会期中の入館者数は1,652人でした。

◇企画展「郷土作家が描くいきものたち」について

10月3日から企画展「郷土作家が描くいきものたち」を開催しています。角館町出身の日本画家 平福穂庵・百穂父子をはじめ、その弟子たちや仙北市ゆかりの現役作家などが描いた「いきもの」をテーマとした日本画作品を約40点展示しています。美術館にいながら動物園にいるような感覚で作品を楽しんでいただける内容です。会期は11月13日までとなっていますので、ぜひご鑑賞ください。

以上、教育行政に関する報告を申し上げ、教育行政報告といたします。